

社会経済システムイノベーション実現  
地域価値総合評価システム実践  
システムデザインマネジメントによる 方策策定

地域は創造され、維持され、修正され、破壊される。<そして今 破壊的創造が...>  
地域は「拡大・縮小」「集中・拡散」「発展・衰退」  
地域相互に「依存・補完」「協働、代替、競争等」地域は、常に変化の過程にある。...不動産鑑定評価基準より

■ 特定地域の地域活性課題に対してグループワーク熟議で提言  
(定住自立圏域構想案など)アクションを纏める出口。アクションプラン策定。  
内閣府経済社会総合研究所

「イノベーション」とは「**経済成長**や**社会進歩**」  
人間中心の「誰もが暮らしたいまち」「誰もが活力あるまち」  
生活基盤の向上のため、

**環境・社会・経済**3つの価値が創造されるまち  
環境未来都市構想有識者検討会

創造力のあるコンテンツクリエイターに  
制作ノウハウの蓄積につながる制作機会を提供する環境整備のうち  
地域活性化に貢献するコンテンツ創発プラットフォーム(都市・地域レベル)

「知」のプラットフォーム(国レベル)  
全国イノベーション推進機関ネットワーク連携  
【◎文部科学省 科学技術・学術政策局 ◎経済産業省地域産業グループ地域技術課】

多府省間連携コーディネータ kin3です  
全国イノベーション推進協議会ネットワーク 個人会員 [univ.kin3@sf.commufa.jp](mailto:univ.kin3@sf.commufa.jp)  
(国土交通省登録不動産鑑定士補・行政書士)

環境未来都市  
構想

地域活性化  
総合特区

定住自立圏  
構想

中心市街地  
活性化

地域福祉計画

農商工連携  
多様な連携

ICT地域経済  
活性化

地産地消  
モデルタウン

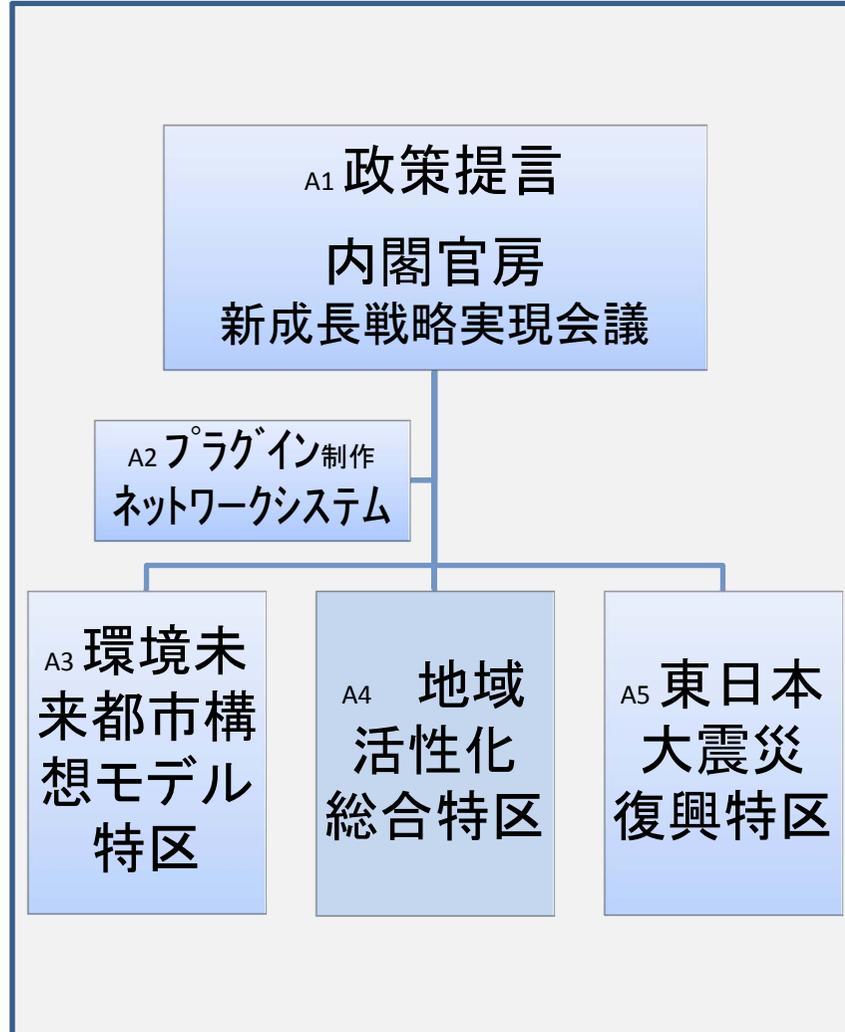
地域自立広域  
的活性化

都市再生・  
地域再生計画

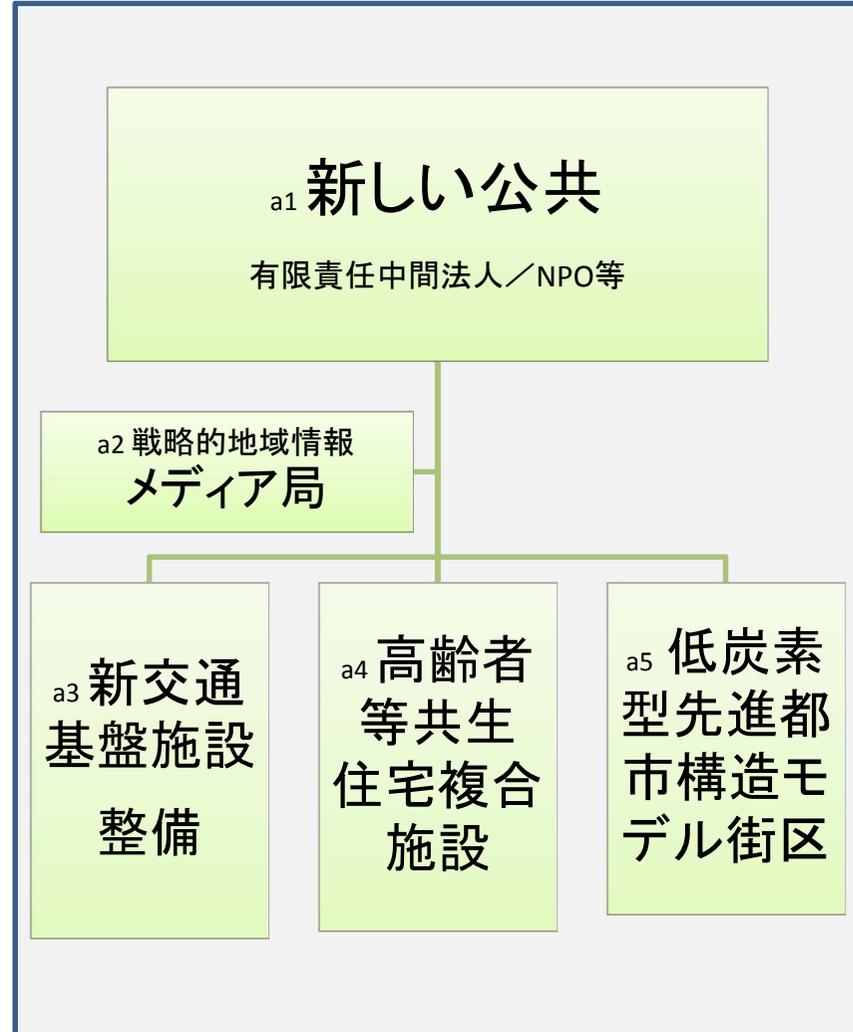
デジタル新時代 暮らしが変わる。ビジネスが変わる。地域を変える。

## 地域社会経済システム

都市・地域レベル



## 社会基盤整備



# 戦略的地域価値総合評価システム実践 もくじ

## I 政府が推進する地域発イノベーション創出による地域活性化

政策×技術・情報×戦略=イノベティブな地域方程式

- 1-1 デジタル新時代 地域活性化**政策**の推進
2. デジタル**技術・情報**活用 地域社会経済活性化
3. 地域力向上**戦略**

- 1-2 都市再生基本方針の改定案・地域再生施策

## II 地域活性化の必要性・可能性・可視性・実効性 共通する政策論、方法論的なもの総論

1. 地域政策のパラダイムシフト。
2. 我が国の課題。地域の課題。
3. 地域力向上。地域自立。
4. 創造的協働コミュニティ ネットワーク化
5. 地域全体の最適化。

6. 活性地域づくりの可能性。
7. 地域資源の可視化。
8. 地域価値最大化。
9. 地域ブランド創造。
10. 地域イノベーション創出。

各政策領域毎の分野論を組合わせ各種の事例研究

## III 地域活性化政策課題分野

1. 地域主権「新しい公共」JSC
2. ふるさとコンテンツ デジタルメディア化。CGM
- 3-1 [環境未来都市]構想先導モデル
- 3-2 中山間地 限界集落振興モデル
- 4-1 食と再生可能エネルギー「地産地消」
- 4-2 農林水産業 6次産業化。
5. 地域商店街低炭素まちづくり。

6. MICE 観光・交流・地旅。
7. 「食文化」共感ブランディング。
8. 人材確保育成 雇用創造。
9. ソーシャルベンチャー創出。
- 10-1 「地域の絆」ネットワーク創出。
- 10-2 地域交流・福祉・高齢者等共生住宅モール
- 10-3 新公共交通基盤整備

I. 政府が推進する  
地域発イノベーション創出による地域経済社会活性化

政策

国家戦略プロジェクト21  
<新成長戦略実現会議>  
地域再生基本的施策  
(内閣官房地域活性化統合本部)

デジタル技術・情報  
による地域経済社会  
活性化

協働コミュニティ創出  
ソーシャルメディアネットワーク  
地域力向上 戦略

政策 × 技術 × 戦略 =  
イノベーター地域  
方程式

# I -1 新需要創造7つの国家戦略

内閣官房国家戦略室

1. 環境エネルギー国家戦略
2. ライフイノベーション健康国家戦略
3. アジア経済国家戦略
4. 観光立国地域活性化国家戦略
5. 科学技術立国国家戦略
6. 雇用人材国家戦略
7. 金融分野における国家戦略

## 「新成長戦略実現会議」「復興構想会議」

「新しい公共」  
推進会議

「環境未来都市」  
構想有識者  
検討会

食と農林漁業  
の再生実現会議

## <国家戦略プロジェクト21> 2010-6-18 閣議決定

### (1) 環境エネルギー戦略

1. 再生可能エネルギー「固定価格買取制度」
2. 「環境未来都市」構想
3. 森林・林業再生プラン

### (2) ライフイノベーション健康戦略

4. 医療の実用化促進のための医療機関の選定制度等
5. 国際医療交流(外国人患者の受入れ)

### (3) アジア経済戦略

6. パッケージ型インフラ海外展開
7. 法人実効税率引き下げとアジア拠点化の推進等
8. グローバル人材の育成と高度人材等の受入れ拡大
9. 知的財産・標準化戦略とクールジャパンの海外展開
10. アジア太平洋自由貿易圏(FTAAP)の構築を通じた経済連携戦略

### (4) 観光立国地域活性化戦略

11. 「総合特区制度」の創設と徹底したオープンスカイの推進等
12. 「訪日外国人3,000万人プログラム」と「休暇取得の分散化」
13. 中古住宅・リフォーム市場の倍増等
14. 公共施設の民間開放と民間資金活用事業の推進

### (5) 科学技術立国戦略

15. 「リーディング大学院」構想等による国際競争力強化と人材育成
16. 情報通信技術の利活用の促進
17. 研究開発投資の充実

### (6) 雇用人材戦略

18. 幼保一体化等
19. 「キャリア段位」制度とパーソナル・サポート制度の導入
20. 新しい公共

### (7) 金融分野における国家戦略プロジェクト

21. 総合的な取引所(証券・金融・商品)の創設を推進

# 「地域再生」基本的施策 「都市再生」基本方針改正

## (1)生活者の暮らしに関する基本的施策

1. 地域における医療供給体制の整備充実
2. 安心できる暮らしの実現
3. 安全な暮らしの実現
4. 環境に配慮した持続可能な暮らしの実現
5. 地域の公共交通の活性化
6. 情報通信基盤の整備充実

## (2)産業に関する基本的施策

1. 地域産業の再生
2. 地域力再生機構
3. 新産業創出(地域イノベーション)
  - ・新規企業立地の促進
4. 農商工連携による地域産業の活性化
5. 地域の農業の再生
6. 地域の森林・林業の再生
7. 地域の水産業の再生
8. 中小企業の生産性向上と再生
9. 建設業の活力の再生
10. 中心市街地の商業機能の再生
11. 金融面からの地域産業の再生等

## (3)交流に関する基本的施策

1. 地域資源を生かした観光資源開発
  - ・観光交流の促進
2. 二地域居住等に地域間交流の促進
3. 幹線交通・物流ネットワークの強化

## (4)地域的課題に対応する基本的施策

1. 雇用に関する基本的施策
2. 教育に関する基本的施策
3. 都市機能に関する基本的施策
4. 地域コミュニティ等に関する基本的施策
5. 新たな過疎対策の検討
6. 基礎的条件の厳しい集落の在り方の検討

内閣官房地域活性化統合本部

## 「都市再生基本方針」の改訂案

我が国の活力の源泉である都市について、その魅力と国際競争力を高め、都市再生を実現するためには、官民の関係者が総力を傾注することが重要である。政府は、都市再生におけるこのような取組の共通指針として、本基本方針を定める。

第一 都市再生の意義及び目標に関する事項

第二 都市再生のために政府が重点的に実施すべき施策に関する基本的な方針

第三 都市再生緊急整備地域を指定する政令の立案に関する基準

第四 都市再生整備計画の作成に関する基本的事項

# I -2 デジタル情報・技術活用 地域経済社会活性化

## デジタル新時代 内閣官房IT戦略本部

① マーケット情報と製品・サービスの一体化による消費者との直結のためデジタルコンテンツ化した地域の農林水産物や観光情報等を発信し、国内外のマーケット情報などとの共有・利活用及び直販サービス等の仕組みを構築。

② 農林水産業へのデジタル技術の導入加速化により、相互情報交流、人財育成、経営の効率性の向上及び農商工連携による新たな業態開発の促進。

③ **メディアコンテンツ及び広告のサービスの相互連携**の下、高機能化された端末を通じた新たなネットビジネスのためのプラットフォームを構築するとともに、それを利用するベンチャービジネス創出。ソーシャルビジネス  
コミュニティビジネス創出。

## プラットフォーム上の価値創造 創発的イノベーション環境基盤整備

消費者  
(生活者)主体  
「エンパワー型」  
技術

発信されてくる膨大な情報量を編集する  
キャプチャー技術

発信されてくる膨大な情報量を編集する  
識別技術  
(ID技術)

### 新産業・新サービス創発・創出プラットフォーム

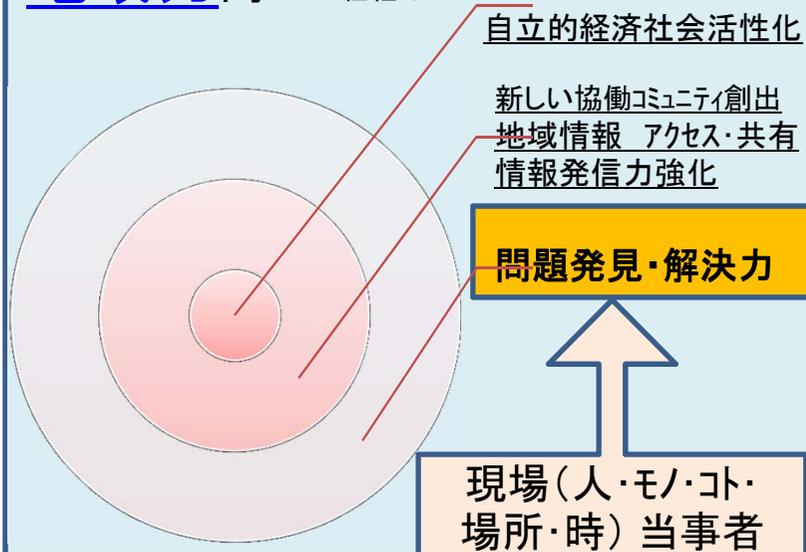
①環境価値の  
創造

②経済的  
価値創造

③社会的  
価値創造

# I -3 地域力向上戦略

## 地域力向上の仕組み



## エンパワーメント誘発要素

生活空間	社会組織	知識技術	適正情報	社会ネットワーク	労働生計手段	資金	余暇活動
------	------	------	------	----------	--------	----	------

## 地域協働コミュニティ戦略

- ①地域の元気を引っ張るのは  
実行力のある人材(財)  
(外部の人材、地元に残っている人材、  
**団塊世代**、若年者、中堅、女性など多様な人材)
- ②地域を支えるのは  
「産学官」レベルの人材力
- ③地域の担い手 相互のネットワーク・連携力  
地域間連携コーディネータの活動。  
府省庁間連携コーディネータの育成。

内閣官房地方の元気回復プランより

## ●地域の課題・解決

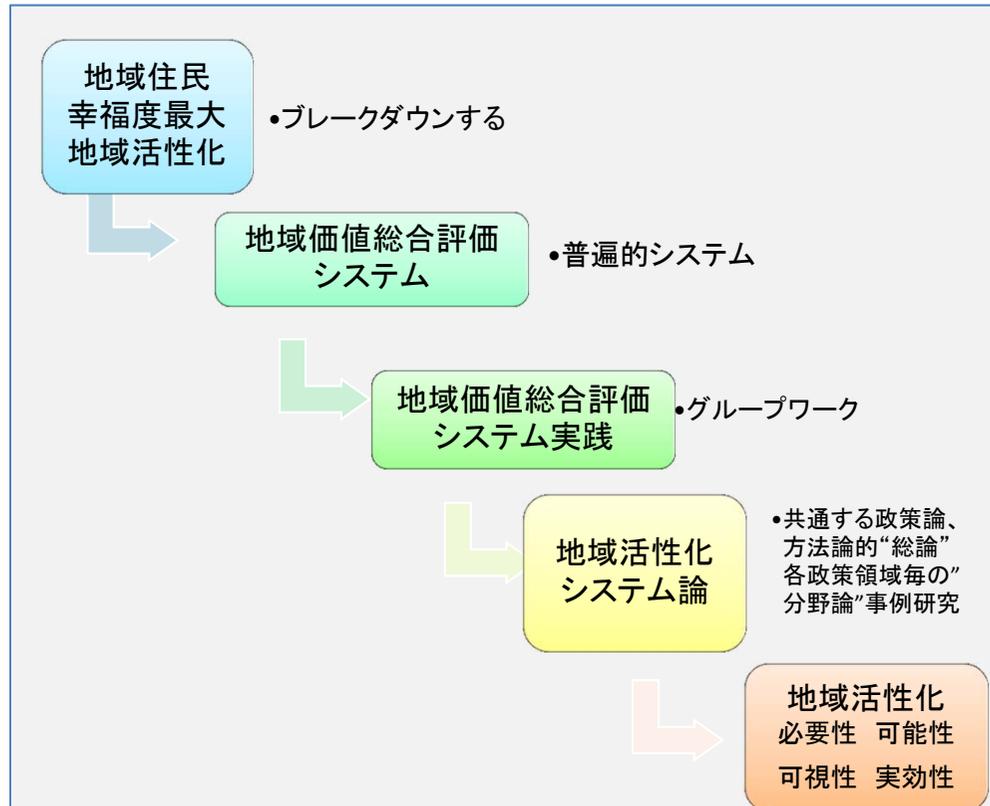
現場(人・モノ・コト・場所・時) 当事者  
ニーズに即して、可視化・結合  
アクションプラン作成、実践・評価

問題発見・解決力向上  
＜GPS必須・SCの存在＞

(国領二郎慶応大学教授資料)

## Ⅱ 地域価値総合評価システム実践理論

必要性・可能性・可視性・実効性



1. 地域政策のパラダイムシフト。
2. 我が国の課題。地域の課題。
3. 地域力向上。地域自立化。
4. 創造的協働コミュニティ。  
メディア化。ネットワーク化。
5. 地域全体の最適化。
6. 活性地域づくりの可能性。
7. 地域資源可視性を可視化。
8. 地域イノベーション創出。
9. 地域ブランド価値創造。
10. 地域価値ソーシャルキャピタル最大化。

共通する政策論、方法論的なもの“総論”  
地域実践グループワーク  
グループワークの進め方  
産官学の多様な参加者が参加するシステム論は、  
行政(自治体)、民間、NPO、学生が適当に混ざりあった  
グループ構成とすることが望ましい。

内閣府経済社会総合研究所

## Ⅱ-1 地域政策のパラダイムシフト

デジタル新時代 暮らしが変わる。ビジネスが変わる。地域を変える

道州制導入(地域ブロック制)

### 地域主権「新しい公共」

#### 市場・民間主導型

←行政主導・中央集権

定住自立圏 環境未来都市構想

「地域活性化計画」「都市再生・地域再生計画」国へ提案型

### モビリティライフ

←地域固定(郊外一戸建住宅)

モビリティ(移動性)重視

(住まい方・働き方・暮らし方・ボランティア活動等)多様化。

公共交通手段の整備・地方の乗合タクシー運営

デジタル新時代

破壊的 地域イノベーション創出

### 都市再生基準見直し

### コンパクトシティ

←郊外住宅団地開発

市街地内 地域資源活用型

地域商店街創生

地域密着 小規模多機能型交流・福祉施設整備

### 産業クラスター

産業集積←分散型

地域資源を生かした地域間競争・協働

「地産地消」「農商工連携」

地域資源循環型社会

## Ⅱ-2 地域の課題。時代の課題。

①自然的課題 ②社会的課題 ③人文的課題 ④世界的課題・・・解決する。

### 地域の課題

①④自然災害  
(ゲリラ豪雨・  
地震・津波等)

②商店街  
シャッター通り化

③地域コミュニ  
ティ崩壊

③独居高齢  
者・認知症急  
増 福祉問題

②限界集落  
増加

③農山漁村  
後継者不足

③交通事故死、  
自殺者増加

③凶悪犯罪の  
増加など

### 時代の課題

①④地球規模での  
資源枯渇

①④地球の  
温暖化等  
環境問題

②③少子・  
超高齢化加速

②③人口減少・  
生産年齢者の  
減少加速

②大都市と地方の  
所得格差拡大

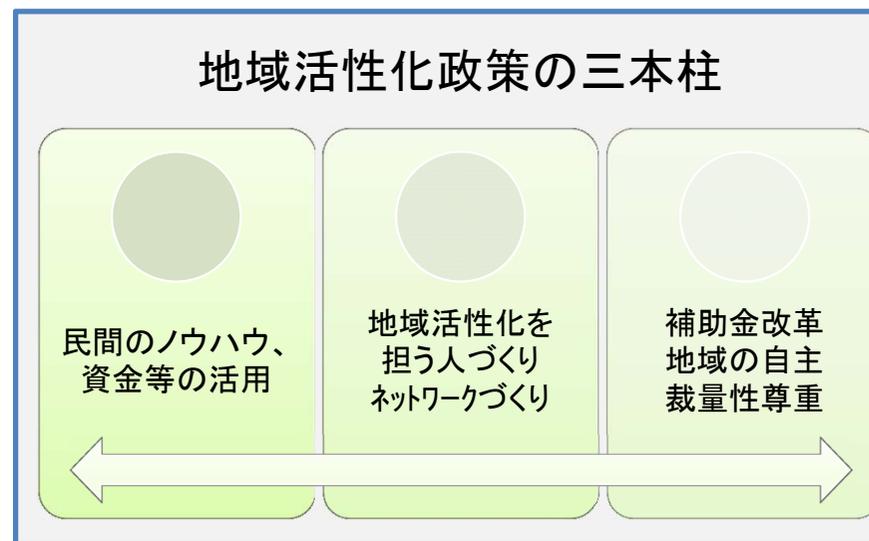
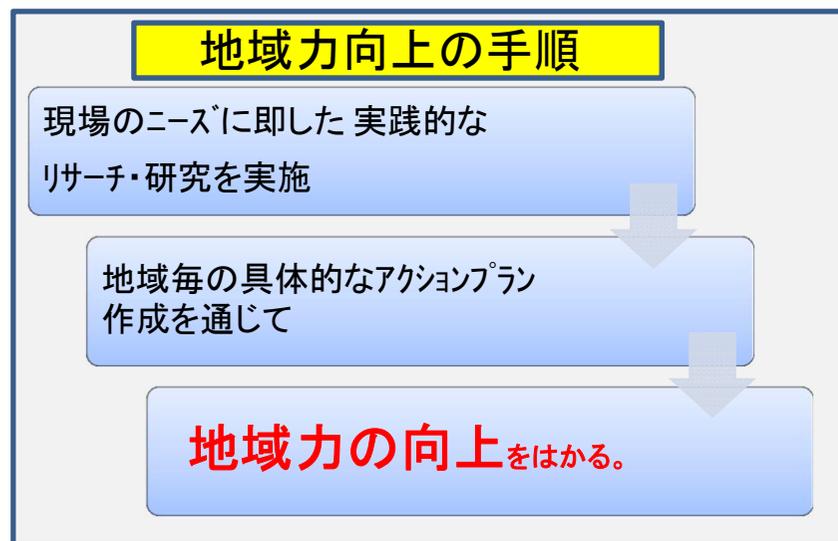
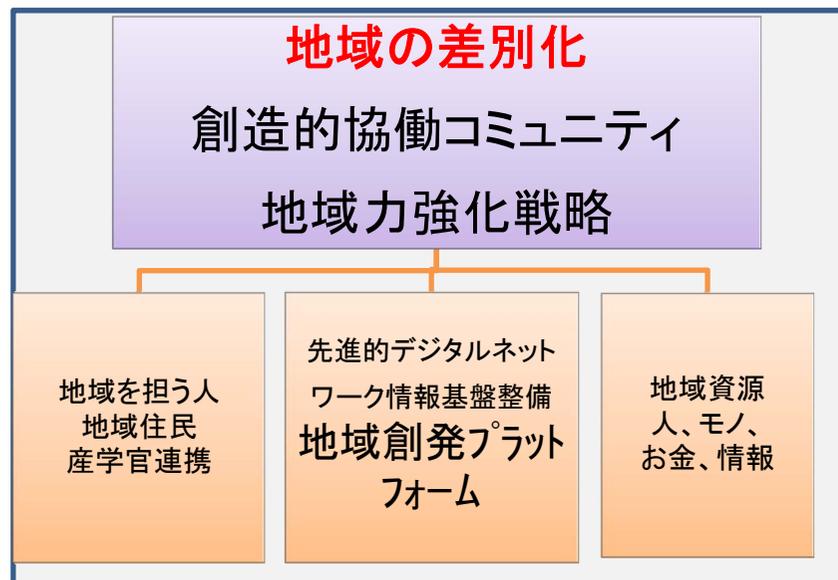
③雇用の変化(非正規  
社員問題等)若者の  
仕事場喪失

②国と地方自治体  
の財政危機

②地場の中小企業  
の経営は一段と  
厳しさ増大。

## Ⅱ-3 地域力向上・地域自立化⑬

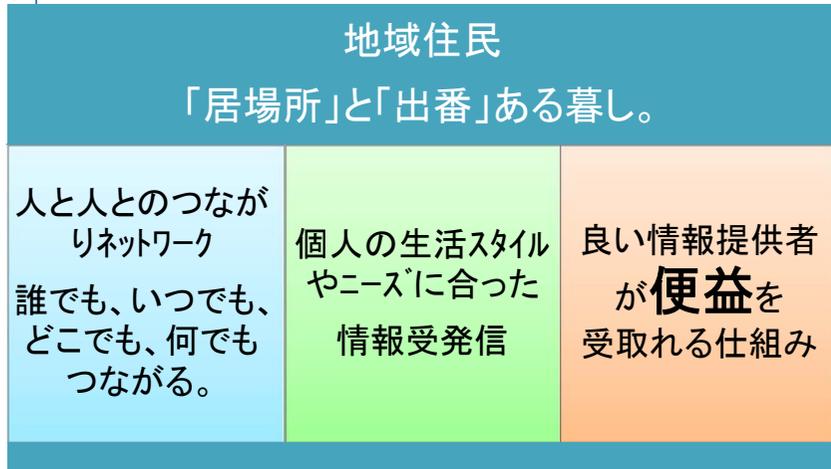
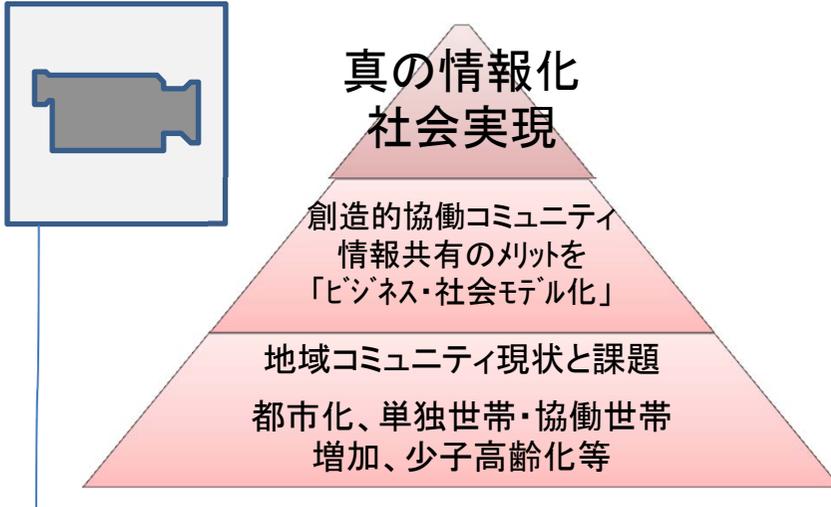
地域活性化の担い手 発掘・・・育成する。



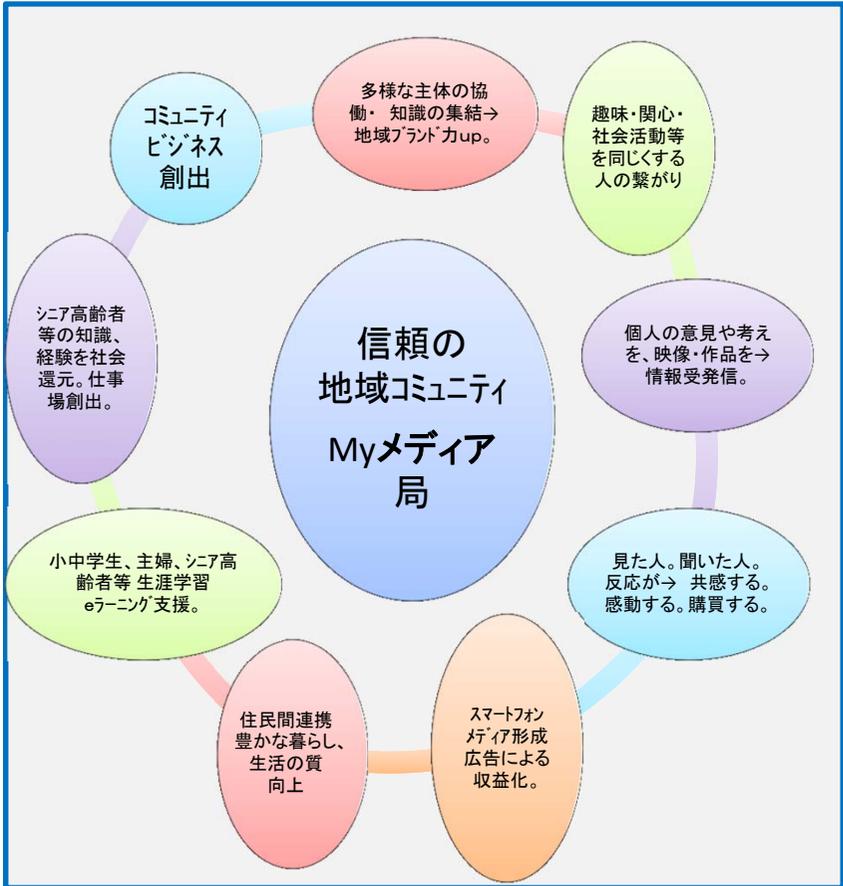
## Ⅱ-4 創造的協働コミュニティ メディア化⑥

より活力のある魅力的な地域情報・・・創発する。

戦略的情報組織 → **Myメディア局**  
スマートコミュニティ



デジタル新時代 生活者(消費者)主役  
CGM(消費者生成型メディア)スマートフォン  
「リアル」と「メディア」対面とICT活用  
ソーシャル**Myメディア** ネットワーク



## Ⅱ-5 「全体の最適化」⑨ ⑱

マルチステークホルダ- 全体最適化  
都市経営(地域経営)のためのガバナンス強化

イノベーションを阻むもの

部分的最適化は全体的最適化につながるという神話  
部分的最適化はしばしば全体的最適化を裏切る。

(戦略的情報組織学 飯箸氏)

人と人の絆。人と地域の絆。

つながり力が人と地域を劇的に変える。

西三河(基礎自治体)都市間連携。

「[矢作川環境共生流域圏](#)」連携。

東濃(岐阜県恵那市ほか)尾三県際交流圏連携。

三遠南信(長野県平谷村ほか)県際交流圏連携。

首都圏。関西圏。名古屋圏連携。

アジア連携。グローバル連携。

地域全体の最適化

ステークホルダ  
全体最適化

道州ブロック圏域

広域連携

環境共生流域圏

広域連携

定住自立都市圏域

より広域連携

基礎自治体(市区町村)

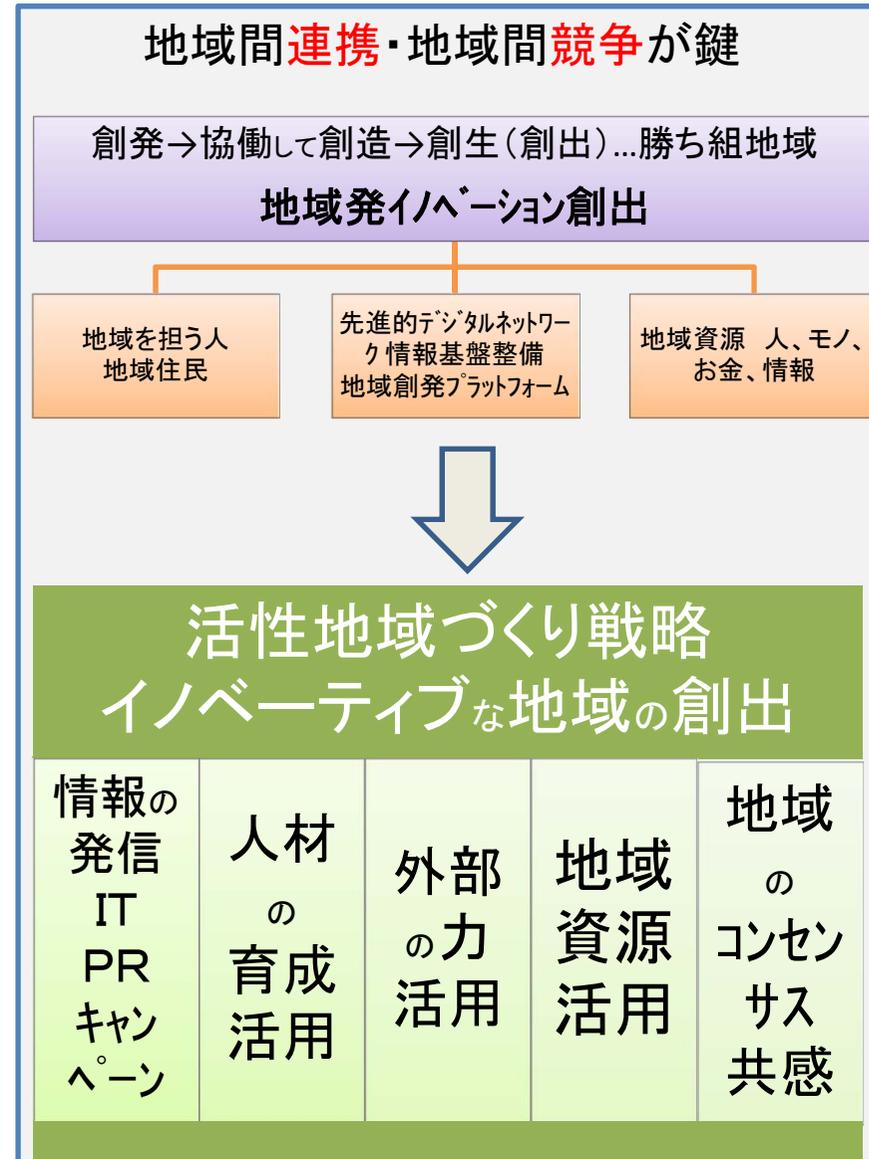
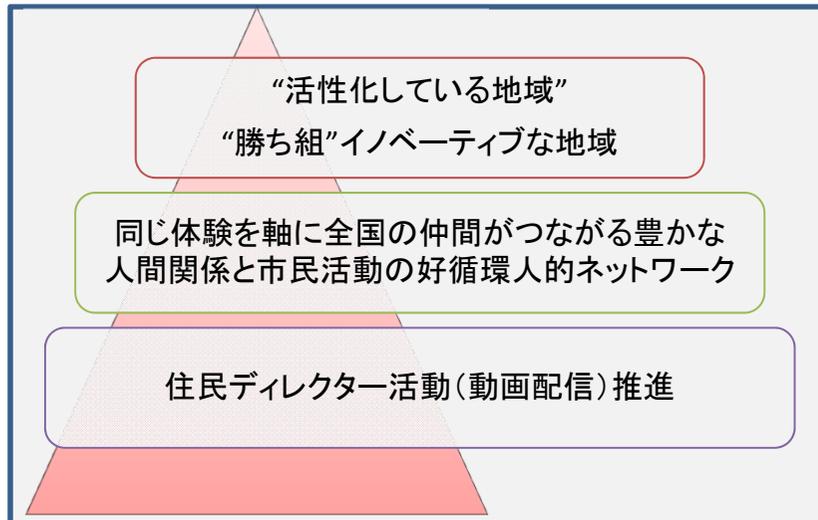
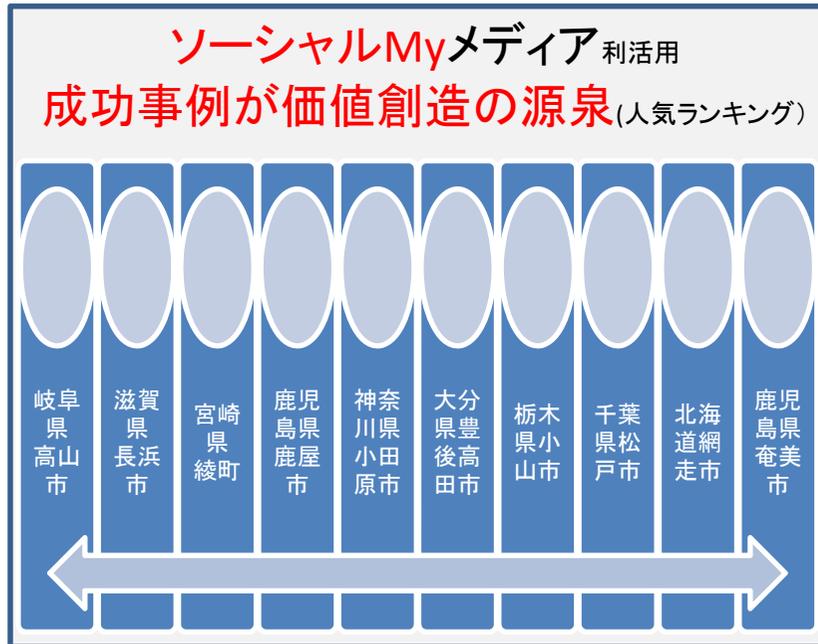
住民連携

学校区住民連携

近隣住民互助・共助

## Ⅱ-6 活性地域づくりの可能性⑱⑳

全国の成功事例・・・リサーチする。



## Ⅱ-7 地域資源の可視性①②③

地域資源・ネット情報・・・可視化する。

地域資源管理ユニット図 地域特性、  
自慢、誇り。地域資源を活かす仕組み

### ①自然資源

- 国民共有の財産
- 環境に配慮した持続可能な暮らしの実現

### ②文化資源

- 地域の特色、自慢、誇り
- ネットで見た興味ある人が来訪・交流・再訪

### ③産業資源

- 地域資源の掘起し、人的資源・社会資源を最大限に活用、地域の中で循環させる産業資源

### ④人的資源

- アイデア、知識・経験、技術
- 人的資源の開発・育成の仕組み

### ⑤社会資源

- 団結力・信頼関係等
- SCの豊かさは地域間に格差

情報技術大幅な進展で地域資源が可視化。デジタル化。経済価値化。

地域の(バカ者・若者・よそ者)参加による  
地域資源を活用した魅力創出「ストーリーづくり」

アクションプラン策定

## 可視性を経済価値に変換の可能性

効率化

- 情報の可視性→
- 説明の可能性→
- 効率化

差異化

- 情報開示
- 情報共有
- 差異化

安心安全性

- 組織構造の透明性による
- 安心安全性

自然・景観資源の  
外部経済価値  
評価システム。

説明可能性(可視化  
の技術)。効率化。

人的資源 社会資源  
産業資源 歴史文化資源  
自然環境資源

食品の安心安全性  
(トレーサビリティ活用)。

GPS地図位置情報  
と結合。

## Ⅱ-8 地域イノベーション創出 ⑬⑭

ICTによる地域活性化と豊かな暮らし…実現する。

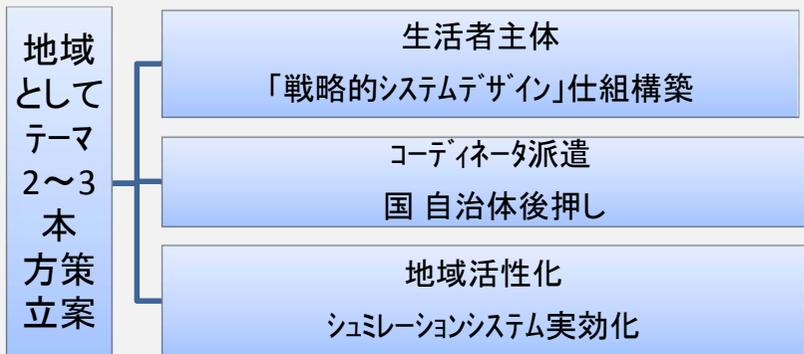


### 活性化に取り組む地域へ 国の支援策

①地域自ら独自の発想で活性化策  
地域活性化計画作成

②中小企業の生産性向上・地場産業の成長力強化  
クラウドコンピューティング新技術登場

③地域住民の安心・安全の確保、ニーズに応える地域サービスの提供



#### 地域活性化計画



## Ⅱ-9 地域ブランド価値創造。⑫

地域の自慢・誇り・・・創造する。

地域ブランドの成功要因 ①ブランドとしての差別化 ②インターネット販売 ③生産者・自治体・農協・漁業組合等が消費者と連携

### 新しい地域ブランド創造

構成要素別・分野別  
地域資源価値

地域資源と  
デジタル技術の  
融合

地域産業  
自然環境  
文化資源

人的資源  
社会資源

先進的デジタル  
情報技術

### 地域ブランド構築プログラム

地域間 連携  
より広域連携

地域住民の  
自慢・誇りの  
醸成

地域ブランド  
食品ブランド  
づくり

B/S.

環境価値	負の要素
社会的価値	資本金
経済的価値	当期利益

P/L

規定 支払金	受取 手数料
システム 運営費	広告収入
当期利益	寄付金

環境価値、社会的価値、経済的価値の評価  
(総合的な評価手法)

地域構成要素別資源価値創造

地域産業資源価値

人的・社会資源価値

水・防災資源価値

自然景観環境資源価値

歴史文化資源価値

交通資源価値(I・C含)

生活環境資源価値

SC 社会関係資本

## II-10 SCソーシャルキャピタル最大化<sup>19</sup>

多様な主体が連携・・・協働する。

付加的要素 ソーシャルキャピタル等『地域の絆』など豊かさや満足度評価「誰もが暮らしたいまち」リンク

**創発** イノベティブな地域  
オープンな仕掛けで創発

**創造** 新たな協働  
コミュニティ SC創造

**創生** (再生でない)  
産業創生 地域創生

SCソーシャルキャピタル  
社会関係資本

信頼  
コミュニティ

社会的  
ネットワーク

自助公助でない  
互助  
共助

### SCソーシャルキャピタル最大化

コンパクトな地域経営(保育教育・医療介護等)効率化

地域資源循環型(消費・廃棄等)最小化・効率化

CO2削減 環境意識の高度化←グリーン化システム

・地域貢献ファンド・地元企業CSR(企業の社会的責任)・  
地域金融機関連携←地域自立化

実践  
活動の  
評価

NPM (ニューパブリックマネジメント)  
「新しい公共」民産学官連携

ステークホルダ- 役割分担  
ネットワーク社会活動実践

SCの定量的計測  
地域レベルの取り組み重視

## 戦略的地域活性化システム実践

Ⅲ-1 地域主権「新しい公共」  
地域ステークホルダーネットワークシステム

Ⅲ-2 ふるさとコンテンツMyメディア  
地域情報発信力向上システム

Ⅲ-3-1 「環境未来都市構想」  
スマートコミュニティシステムコントロールセンター

Ⅲ-3-2 中山間地・限界集落 振興  
森林管理・環境保全直接支払システム

Ⅲ-4-1 「地産地消」  
農林水産業6次産業システム

Ⅲ-4-2 農林水産業6次産業化  
サプライチェーンマネジメントシステム

Ⅲ-5 地域商店街まちぐるみ低炭素化  
低炭素化まちづくりシステム

Ⅲ-6 観光交流・地旅。「食文化」ブランド創出  
MICE 創出システム

Ⅲ-7 人材確保育成 雇用創造  
マッチングシステム

Ⅲ-8 新産業・ソーシャルビジネス創出  
ベンチャービジネス・ソーシャルサービス創発システム

Ⅲ-9 「地域の絆」創生  
地域貢献に便益を受けるシステム

Ⅲ-10-1 地域交流・福祉・高齢者等共生住宅  
ユニバーサルモール整備システム

Ⅲ-10-2 地域新公共交通整備PPP/PFI  
新公共交通整備システム

## 「環境未来都市」構想コンセプト2011-2-23

「環境未来都市」構想有識者検討会

1. 「環境未来都市」構想の趣旨
2. 都市・地域をめぐる状況
3. 将来ビジョン：環境・超高齢化対応等を追求した  
人間中心の都市
4. 生活基盤向上を実現するイノベーション（事例）
5. 個別都市における将来ビジョンの具体化の仕組み
6. 柔軟でスピード感あるプロジェクトマネジメント
7. 実施主体の位置付け
8. 実施体制と推進方策：執行体制における強力な  
ガバナンス

### 社会経済システムイノベーション実現 による地域活性化

○ 特定の都市・地域において、未来に向けた技術、社会経済システム、サービス、ビジネスモデル、まちづくりで世界に類のない成功事例を創出

→ 需要拡大、雇用創出、国際的課題解決力の強化

○ 成功事例を国内外に普及展開

< 環境・超高齢化対応、国際化 >

国民一人一人誰もが豊かで快適に、

元気に暮らすことができる

持続可能な経済社会の実現プラットフォーム等

Myメディア局

3.11 東北激甚災害復興特区

# Ⅲ-1 地域主権「新しい公共」⑪

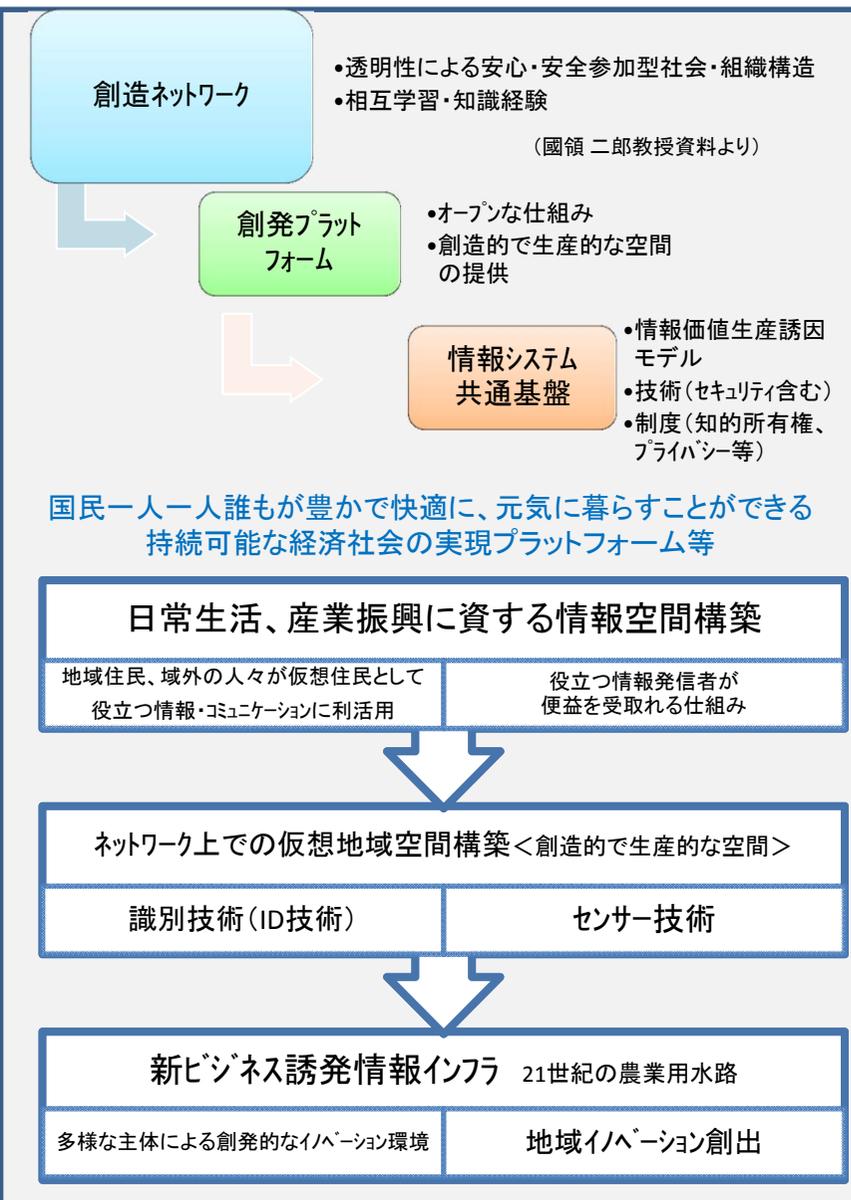
## 地域ステークホルダーネットワークシステム

### 地域活性化の人的ネットワーク形成 リンク

自治体関係者、地元経営者・NPO等  
多様な地域社会の担い手、  
学生(院生)等産民学官の連携

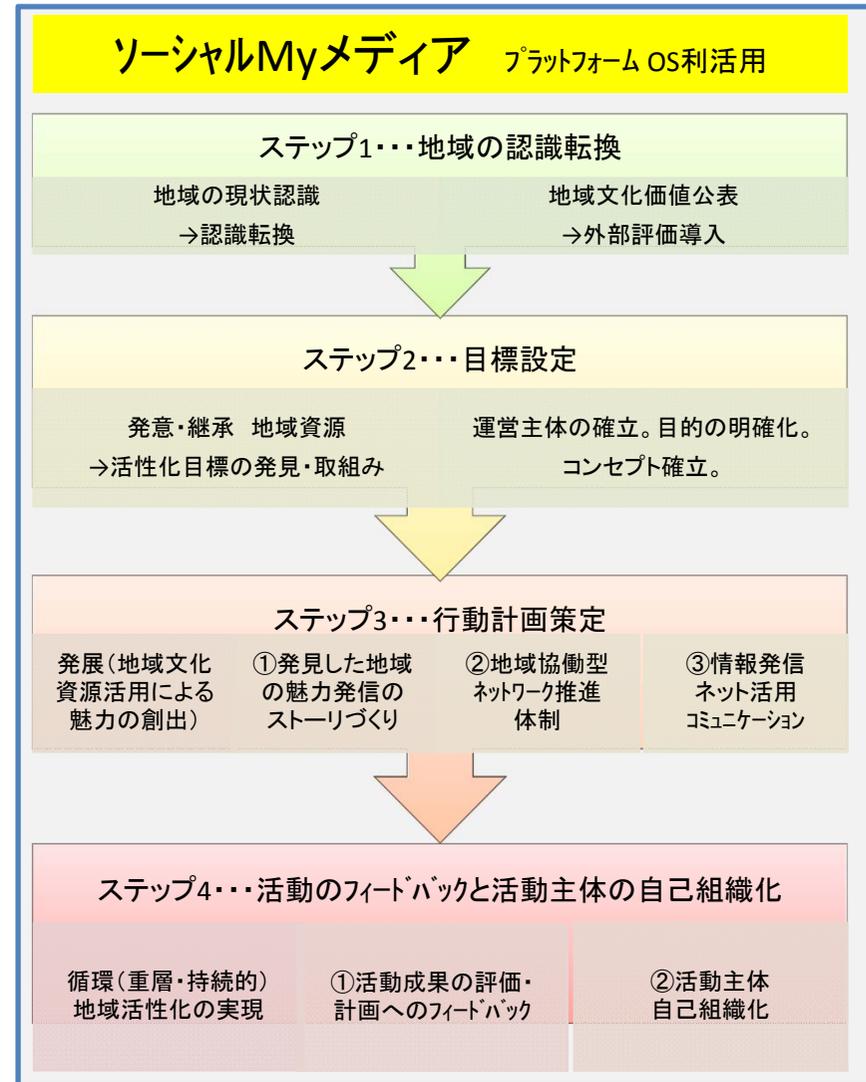
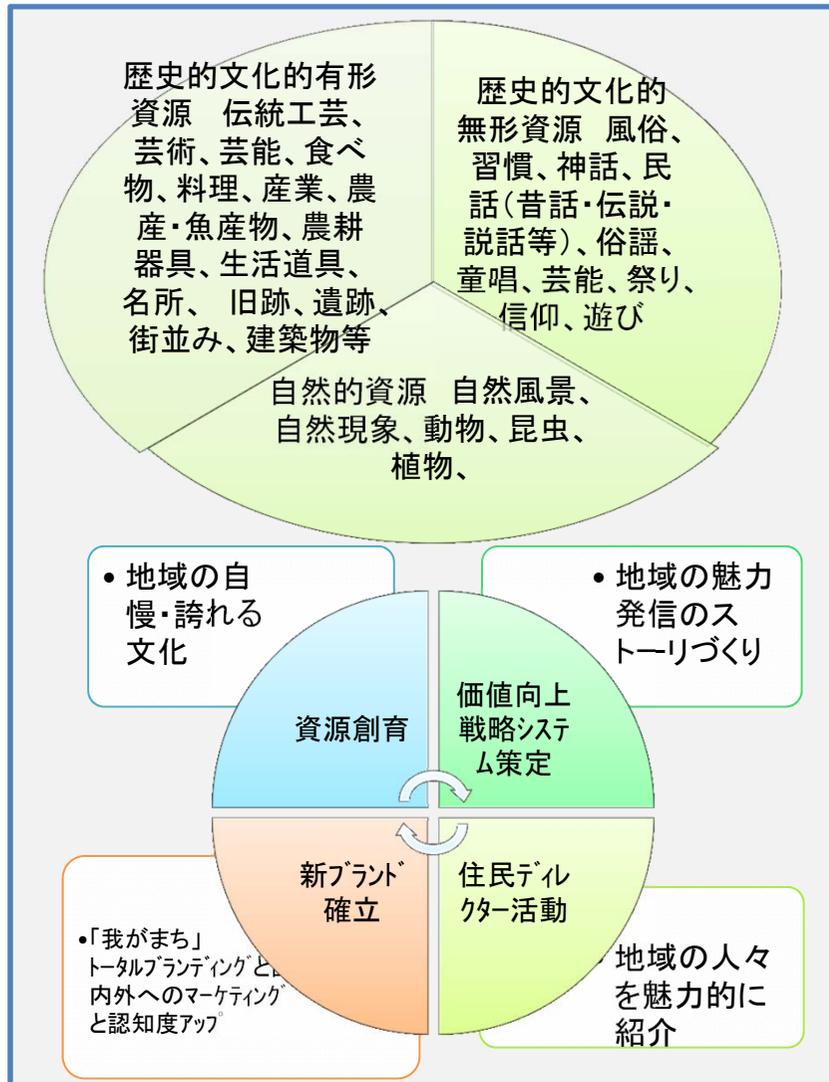
共感・共鳴  
「関心」を可視化  
「出番」と「居場所」

知財・  
ノウハウ  
地域に  
蓄積



# Ⅲ-2ふるさとコンテンツ デジタル化。ネットワーク化。メディア化。①②③

## 地域情報発信力向上システム



# Ⅲ-3 「環境未来都市」先導的モデル①②

○ 特定の都市・地域において、未来に向けた技術、社会経済システム、サービス、ビジネスモデル、まちづくりで世界に類のない成功事例を創出

**環境価値の創造**  
 ・低炭素・環境・生物多様性・水・大気環境等

**社会的価値の創造**

・健康・地域医療・介護・安心安全・子育て支援・国際化・ソーシャルキャピタル・社会的連帯感・生涯現役・生涯学習・文化等

**経済的価値の創造**

・安定的な雇用、所得・新産業・更なる都市化・知識社会・高度情報集積・国際化・観光等

「生活」の基盤 ・教育 医療・介護・エネルギー  
 ・情報通信技術・モビリティ・住宅・建築物等

## 地域独自性のデザイン

環境×超高齢化対応×国際化×プラスα 知恵と工夫

プラスα1 農林水産業6次産業化。

プラスα2 地域商店街クラウド化 低炭素化。

中規模都市、農山村地域、臨海地域

## 生活基盤向上を実現するイノベーション

再生可能エネルギー、高効率機器・設備の導入、

断熱性能の向上による住宅・建築物のゼロエミッション化

次世代自動車の大量導入

情報通信技術を活用したエネルギーマネジメント(スマートグリッド)等

集約型都市構造への転換と公共交通の整備

バリアフリー性能や断熱性能の高い住宅の普及

情報通信技術を活用した在宅生活支援

海外からの来訪者を対象とした健診、治療等の新たなサービス導入

国際的連携の下で、ベンチャー創出や産学連携

魅力ある観光地づくり、留学環境の整備等による訪日外国人需要の掘起こし

規制・制度改革等

木質バイオマスの熱利用、空気熱利用、

地中熱・太陽熱の温水利用

<再生可能エネルギー>

太陽光発電

風力発電

中小水力発電

地熱

バイオマス発電

# Ⅲ-3-2 中山間地・限界集落 振興⑧

## 地域貢献社会的リターンシステム

### 地域文化交流

地域の文化財・伝統・歴史・景観・芸術・  
郷土料理等文化資源活用  
郷土情報デジタル化

都市部居住者の週末農業・趣味・交流  
農業移住。ニ地域居住。  
移住・交流推進機構  
関連NPO法人と連携

### 観光交流・定住促進アクションプラン策定

●中山間地の魅力を高める機能を地域特性に  
合わせて整備。地域資源・廃校等の有効活用

●NPO等による「特産品ブランド」づくり

●地域密着型コミュニティビジネス創出。  
若者・高齢者・女性等の雇用の場確保

●集落の維持、活性化に住民スクラム

「集落支援員」による支援。

### 地域振興システムモデル

①「外部経済価値」  
生態系サービス評価  
受益システム  
自然景観・CO2吸収・  
涵養等  
都市部と周辺地域と  
連携・共生・交流  
「森林管理・環境保全  
直接支払制度」による  
支援システム

②NPO等による  
「地域ブランド」づくり  
支援システム  
地域密着型コミュニティ  
ビジネスの創出  
若者・高齢者・女性等  
の雇用の場確保  
集客施設協働  
運営システム

③人気度ランキング  
＜地域間競争＞システム  
大都市圏からの交流は  
体験・交流等  
お客様を  
最大のおもてなし  
「住民ディレクター活動」に  
よる域内外情報発信

①**水資源** ・水量等賦存機能 ・  
地下水賦存機能 ・湧水機能 ・水質浄化  
機能 ・水環境機能 ・生産力維持機能 ・  
生物生育機能 ・景観保全機能 ・自然災  
害防止機能 ・気候緩和機能  
・エネルギー賦存機能 ・物質運搬機能

②**生物資源** ・生物生息・生育機能  
(ビオトープ保全機能) ・生態系維持機能 ・  
遺伝子保全機能 ・地力(表土)育成  
機能 ・農林水産物生産機能 ・林産資源  
賦存機能 ・水産資源賦存機能  
・バイオマス発生機能 ・大気浄化機能  
(二酸化炭素吸収機能)

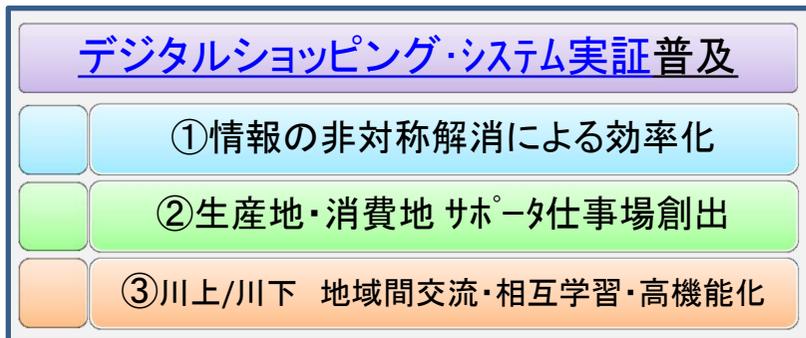
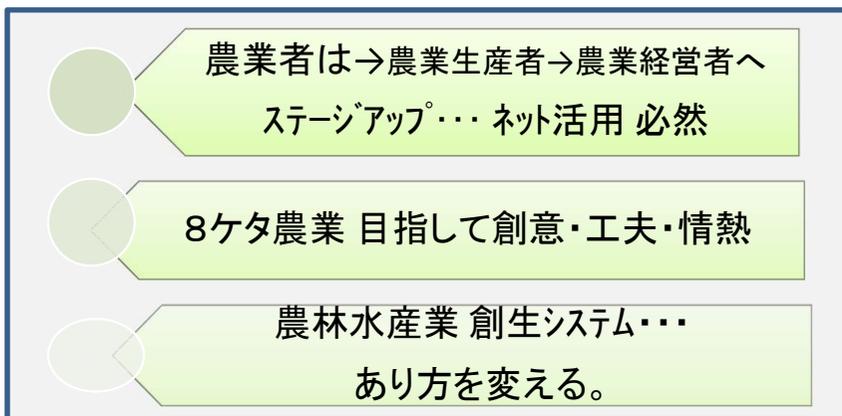
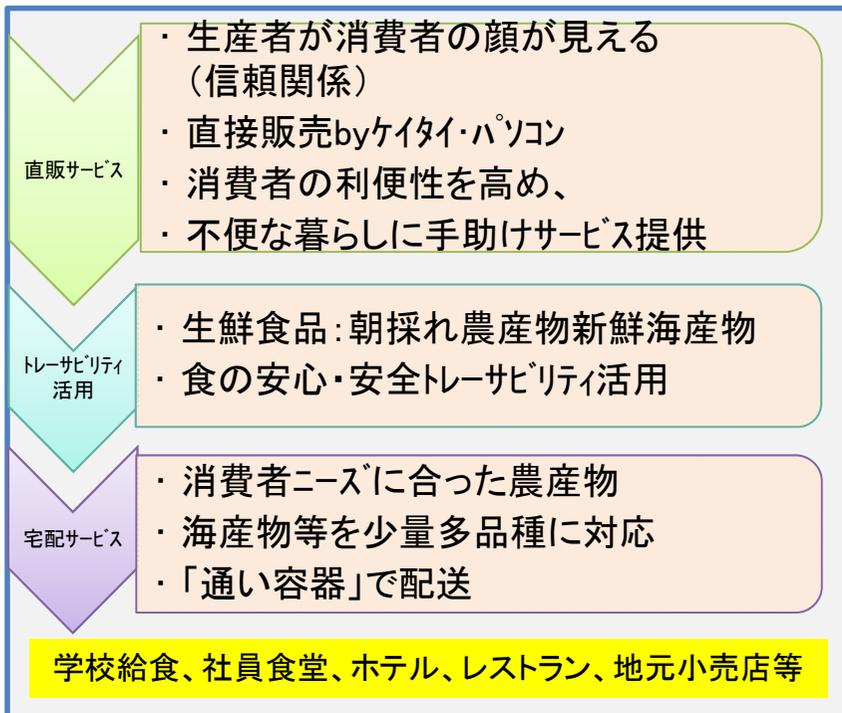
### 地域資源 諸機能 把握・ 生態系サービス評価

(株)リジョナル・プランニング・チーム

③**土地資源** ・水資源涵養機能 ・  
(地下水涵養機能) ・水質浄化機能 ・  
洪水防止機能 ・表土保全機能 ・土砂災  
害防止機能 ・地盤災害防止機能  
・地力保全機能 ・農作物生産機能  
・景観保全機能 ・気候緩和機能

④**エネルギー資源** ・(太陽(光)  
エネルギー) ・(水力エネルギー) ・(地熱エネルギ  
ー) ・(バイオマスエネルギー) ・熱エネルギー発生  
機能 ・動力エネルギー発生機能 ・電気エネルギ  
ー発生機能 ・農林水産物生産機能  
・生物生育維持機能 ・気象緩和機能

### Ⅲ-4-1 「地産地消」食料自給率向上⑩ デジタルショッピングシステム



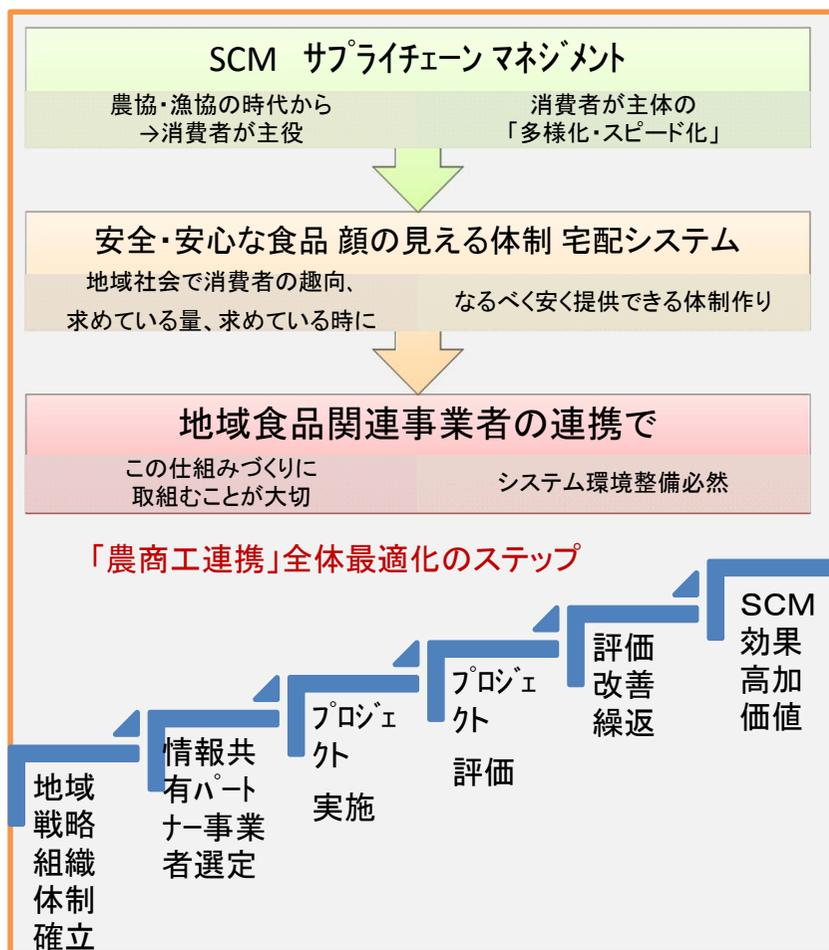
# Ⅲ-4-2 農林水産業6次産業化⑱

## サプライチェーンマネジメントシステム

### SDM 環境共生と社会協生を担う農業をシステムとして捉える視点

慶應義塾大学大学院SDM研究科連携

新組織NPO等「新しい公共」による  
農林水産業GDP20%以上 民間の知恵と工夫



新結合の一つの方向性としての

### 6次産業化(1次×2次×3次)ネットワークデザイン

#### 一次 農林水産物 生産者

- 工場農業・養殖漁業
- 生産履歴・生産者情報・QRコード等
- 市民参加社会にふさわしく、農業や漁業を志す人々の創意工夫
- 運営の方法は「新しい公共」におけるソーシャルベンチャー/コミュニティビジネス
- 収益性(採算性)を加味した活動
- 新しいコミュニティ活動領域

#### 二次 食品加工

- HACCP安心安全食品
- 売れ筋情報

#### 三次 食品販売

- 顔の見える販売
- インターネット販売

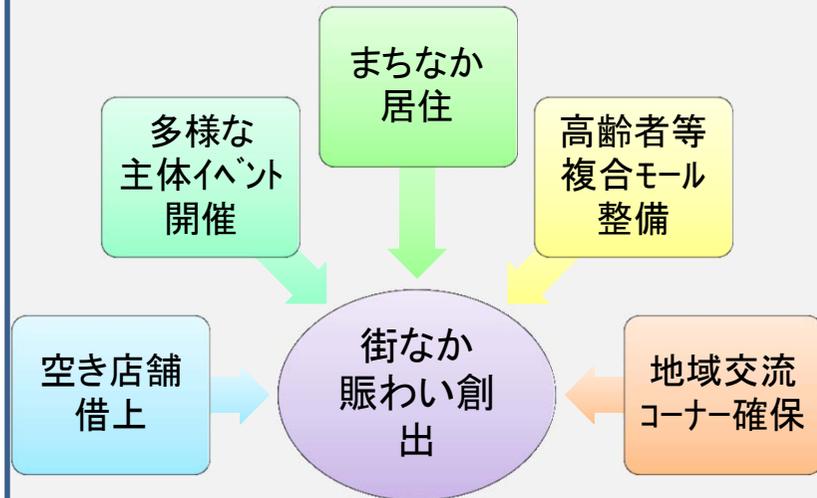
# Ⅲ-5 地域商店街まちぐるみ低炭素化⑤

低炭素化まちづくりシステム

自律した地域社会に向けて

創発。連携。産業創生・地域創生へ

<p>まちなかへの都市機能集積等により コンパクトシティ集約型都市構造へ 都市構造転換。</p>	<p>生活者の利便性を高めるさまざまな新規サービス分野の産業創出 コミュニティビジネス等</p>	<p>不便な暮らしに手助けサービスする仕組みづくり 地域住民スクラム CSR地域企業連携・支援</p>
--	--	---



## 個店・サービス業経営革新システム

<p><b>CRM</b> (顧客管理)クラウド活用</p>	<p>(買物代行・宅配)コミュニティショッピングシステム</p>	<p>高齢者・子育て等生活支援サービスシステム</p>	<p>サポートが便益を受取れる仕組み</p>
------------------------------------	----------------------------------	-----------------------------	------------------------

# Ⅲ-6 観光交流「食文化」ブランド創出 ⑮

## 観光交流MICE 創出システム

時代のトレンドは「ニューツーリズム」  
グリーンツーリズム、エコツーリズムなど

滞在型・体験型観光等を通じた交流。  
果樹・野菜、棚田オーナー制を通じた交流。

シニア熟年層グループ、個人中心 ネットセールス・旅行者のネット検索  
リピータ客増加

旅行者ニーズの多様化・高度化に対応。  
じっくり滞在 ゆっくり時間を消費「滞在型」

郷土の歴史文化 後世に残す デジタル化

ホスピタリティ 究極のおもてなし

信頼の情報提供システム

旅行者行動履歴 データベース化

多様な主体による イベント開催 人気 ランキング 地域間競争

### MICE 交流創出システム

ふるさとケイタイ事業

MVNO利活用 行動履歴情報共有

複数の観光地が連携 情報発信

滞在型観光「観光圏」の形成にスクラム

国内・国外観光の推進に...特に東アジアからの

観光立国推進基本法・流通促進事業

「修学旅行ふたたび」の旅へ

首都圏からモデルツアー催行

地域密着型ニューツーリズム創出

(JR東日本はJR東海・西日本管内は催行しない。)・・・民間主導

観光、体験交流客の移動確保

新公共交通システム

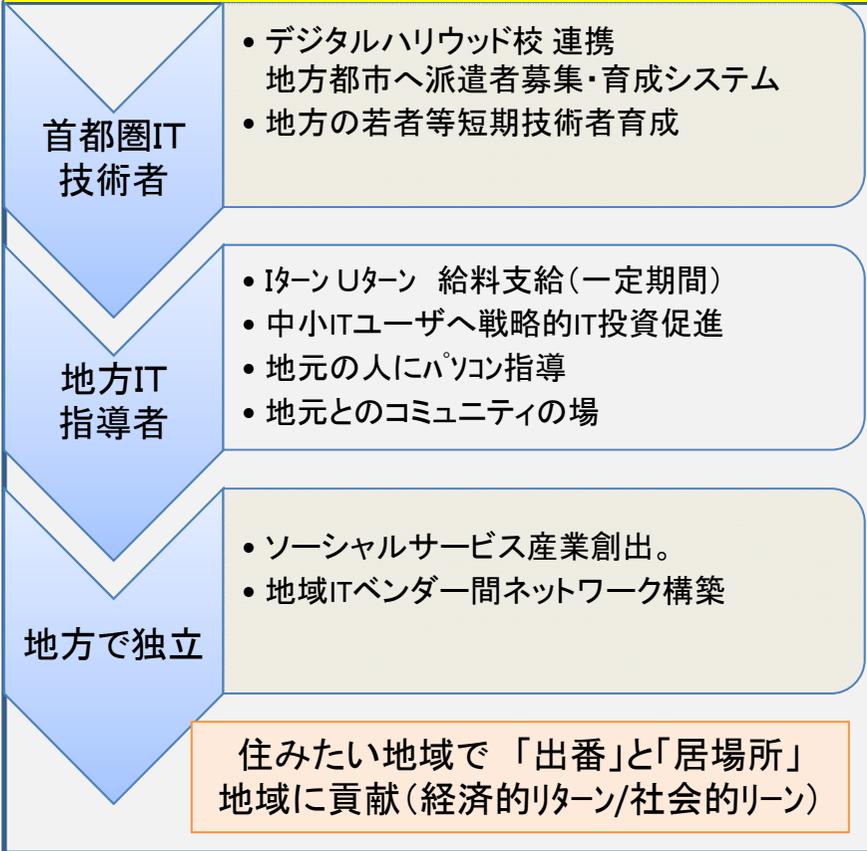
# Ⅲ-7 人材(人財)確保育成 雇用創造 ⑫

東京圏から地方圏に人を送り出すホップ機能システム

## 重点分野雇用創出

クリエイター システムエンジニア	農林水産業見習 6次産業化人材	ソーシャルサービス ケアサポーター 介護人材等	環境エネルギー 省エネ・温室効果 ガス削減等人材
---------------------	--------------------	-------------------------------	--------------------------------

江戸前でっち→SE技術者→デジタル産業経営者へとステージアップ



## 地域活性化に向けた地域のアイデア合戦

### 中心人物、リーダー確保

•中心人物、リーダーの役割。地域づくり、まちおこしではよく『バカ者、若者、よそ者』

### バカ者

•周囲からバカと言われようが何を言われようが断固としてやり抜く『バカ者』

### 若者

•そのリーダーの情熱に共感しともに汗を流し地域のために働く『若者』

### よそ者

•彼らの活動を客観的な眼で眺め必要なアドバイスを行う『よそ者』

元気な地域には必ずこんな人たちの輪がある。  
内閣府経済社会総合研究所より

## 実践キャリア・アップ制度

### キャリア段位

### デジタル技術

介護

保育

農林水産

環境エネルギー

観光コンベンション

クリエイター

IT技術

# Ⅲ-8 クリエイティブ産業・ソーシャルベンチャー創出<sup>⑬</sup>

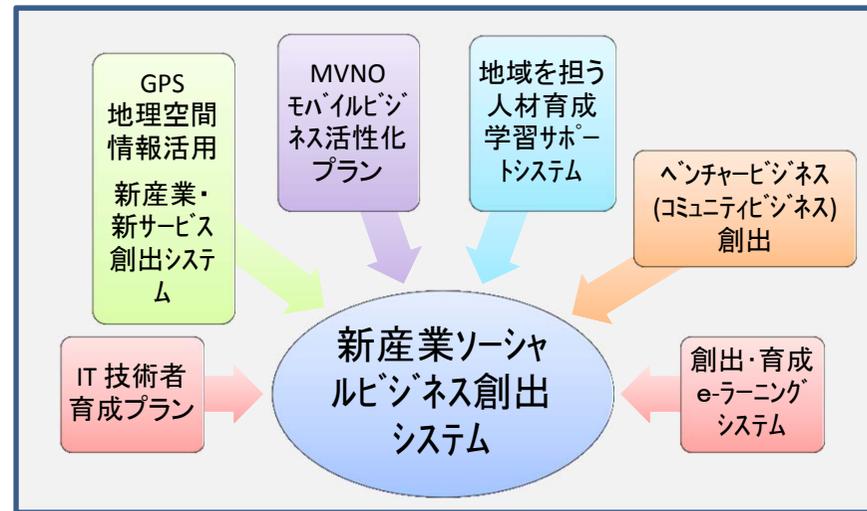
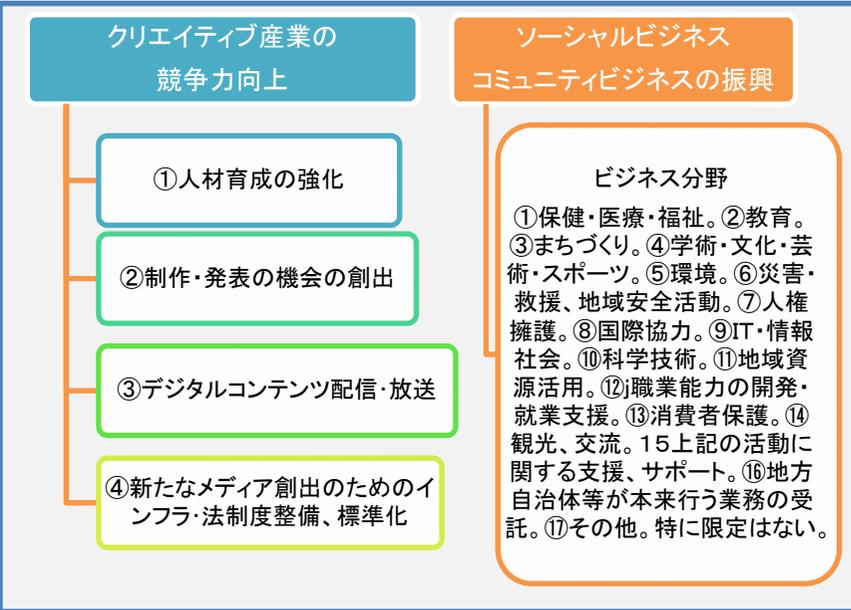
ベンチャービジネス・ソーシャルサービス創発システム

## 情報システム産業・デジタルメディア産業 クリエイティブ産業 地方圏強化。

地域IT (情報システム)産業 企画提案型 ビジネス 形態へ	デジタル情報 ネット融合 クリエイティブ 産業 創出	デジタルメディア・ コンテンツ 産業 地方強化 地域IT ベンダー 供給力 強化	知識 創造型 産業 創出 地域 発ソフト パワー	e-ラーニング 活用 クリエイター・ 情報化を 担う 人材 確保	シニア 高齢者、 主婦等 リカレント 教育
--	--	---	--	--	-----------------------------------

### 100年に一度の産業革命 (デジタル技術システム導入)

国民の意識を変え、行動を変え、社会を変える。  
国民運動と位置づけ、中央と地方の連携の仕組み  
東京圏にIT人材は集中。システム開発は東京  
地方圏はソフトウェア業務受託。技術者確保・育成。  
総務省資料より



### Ⅲ-9 「地域の絆」創生⑭⑨⑩⑫

地域貢献に便益を受けるシステム

自分たちのまちは、自分たちの手で

ソーシャルキャピタル(SC)  
社会関係資本の高い地域へ向けて  
●相互信頼が高く ●コストが低く  
●活気があり、●満足度が高い  
地域コミュニティ形成。

市民は、自立性を  
持った存在であると同時に  
人と支え合い、

感謝し合うことで  
喜びを感じる暮らし。

自助・公助  
に頼らない  
互助・共助  
のある暮らし。

企業の社会貢献活動  
(CSR)などを通じて、  
経営者も社員も

さまざまな分野の  
人と出会い、  
大きな刺激をうけ

そのことが  
創造的なモノづくりや  
新しいサービスの  
提供に活かされる。

アクティブシニア  
団塊世代が、**地域貢献**。

シニア高齢者の**知識と経験** 己の真の財産(棚卸資産)

棚卸資産**デジタル化**。

**経済価値創造** (収入)につなげる仕組み。

・相次ぐ地方鉄道・  
LRTの復活と新設。  
・中心市街地活性化の切り札。  
生活の足確保。

・バスは鉄道を代替しきれない。  
・コンパクトシティ、  
低コストのまちづくりを支える。  
騒音・危険・排気ガス・分断から、  
人間的で豊かな都市空間へ。

**街なか 路面電車復活**。

直通運転でシームレス化を実現。今城氏

名鉄のお荷物路線  
(三河線・西尾線・蒲郡線)  
養老鉄道や伊賀鉄道の場合には近  
鉄が下を持ちました。

・中心市街地活性化・都市再生方法  
針変更による上下分離。  
名鉄が下を持ち、  
三河鉄道(設立)が運営(公募)

# Ⅲ-10-1 地域交流・福祉・高齢者等共生住宅複合モール⑨⑩

ユニバーサルモール整備システム

## 地域交流ユニバーサル健康福祉モール

地域サポート  
ソーシャルサービス

LSA ケア  
サポート

地域交流  
施設

地域福祉  
施設

子育て  
支援施設

高齢者等  
共生住宅

## 高齢者等二地域居住共生住宅

ショートステイ施設

健康相談室 病院連携

イベント講  
習会施設

地域内外交流  
お客さま

健康維持  
リハビリ施設

飲食 コンビニ店

子育て支援・こども園施設

民間主導・・・公 後押し。

運営主体  
有限責任中間法人  
NPO法人等

事業主体 SPC  
特定目的会社  
PFI 民間資金+公的資金

施設整備資金  
プロジェクトファイナンスシステム

地域金融機関  
シニアローン 40%  
日本政策投資銀行  
メガシニアローン 30%

エクイティ優先出資 20%  
特定出資 10%

LSA 医療介護の効率化。高度化。

地域住民健康  
管理情報  
システム  
定期人間  
ドック検査

別宅介護  
(居宅介護  
サービス)

施設整備  
プロジェクト外  
(コンソーシアム組成)  
複合施設整  
備システム

